

3月幼児だより



日に日に寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。
 いよいよ今年度も残りわずかとなりました。この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きく、
 たくましく成長した姿に嬉しさを感じているこの頃です。

<今月の予定>

1日(金)	ひなまつり会・誕生会
5日(火)	避難訓練
6日(水)	身体測定・体育
7日(木)	音楽
8日(金)	英語(外国人) 5歳英語参観
16日(土)	卒園式
18日(月)	終業式
29日(金)	新年度準備日

<お知らせ>

☆きく組 15日(金)、ばら組・たんぽぽ組
 は18日(月)に用品を持ち帰ります。
 名前を記入した紙袋を用意していただき、
8日(金)までにロッカーの衣類かごの横
 に立てておいてください。

たんぽぽぐみ



「おもしろいね～」

今戸外に出ると、友だちと「まてまて～」と、追いかっこや「あっ、タッチされた」と、鬼ごっこを楽しむ姿があります。また、友だちと手を繋いで円になり“むっくりくまさん”をしながら歌をうたい、盛り上がっている姿がとても可愛らしいです。先日、体育指導で“ボートおに”を教えてもらいました。ボートおには、走る鬼ごっこではなく、ボートをこぐようなポーズで足の力と腕の力を使って進み追いかっこをするゲームです。最初は早く進むことができず「前に進まない」「難しい」と言ったり、タッチされそうになると走ってしまったりする姿もありましたが、何度かするとコツを掴み、タッチされないように必死で逃げていましたよ。見ている時も「がんばれ～」「逃げろ～」と、大興奮の子どもたち。終わってからも「楽しかったー」「もっとやりたかった」と、いつもとは違う鬼ごっこを覚えてもらい喜んでいました。たんぽぽ組で過ごすのも残り1ヶ月。様々なルールのある遊びを取り入れ、みんなで楽しみたいと思います。



☆担任からのメッセージ☆

幼児クラスになり、様々な経験を子どもたちと一緒に出来たことを嬉しく思います。子どもたちの頑張る姿や可愛い笑顔に、たくさんのパワーや元気をもらいました。たんぽぽ組で過ごすのも後少しですが、楽しく過ごしていきたいと思います。1年間ありがとうございました。

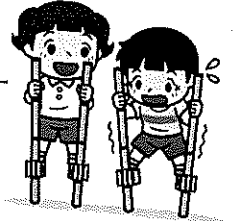
～たんぽぽ組の担任より～



いよいよばら組で過ごすのも、残り1カ月となりましたね。

進級当初は、初めてのこと、新しいことに「出来るかな…」と、不安そうにする姿もありましたが、様々な活動や、行事の経験を重ねるごとに心と身体も大きく成長し、何事にも挑戦しようとする前向きな強い心を持った子どもたちの姿があります。毎日「先生！おはよう！」「先生、遊ぼうよ！」と、笑顔いっぱいのはらぐみになりました。

いよいよ保育園で1番大きなきく組です。「早くきくさんになりたいな～」と、わくわく、ときどきしながらとても楽しみにしている子どもたちです。



『目指せ、きく組さん！』

戸外に出ると、竹馬に興味津々です。竹馬では、保育者に持ってもらいながらもバランスを取り、両足を乗せることに「難しい…」「乗れない…」と、気持ちが落ち込んでしまっていた子どもたちです。すると、きくさんから「練習したら乗れるよ」「頑張ってるね！」という、アドバイスや応援をもらい「練習したら乗れるんだ！」「私も頑張ろう！」と、気持ちが前向きになり、何度も足を乗せて挑戦する姿に変わりました。毎日の練習の成果から、一歩、二歩と乗れるようになった子も出てきました。友だちが乗れるようになった姿を見て「僕、私もやってみる！」と、練習に励んでいる子どもたちです。「一人で1歩進めたで！」「先生、見てて！」と、出来るようになったことを、嬉しそうな表情で教えてくれる子どもたちですよ。

きくさんと過ごせる日もあと1カ月ですが、お兄さん、お姉さんの素敵な姿を見て「きくさんみたいになりたい！」と、きくみになることを楽しみにしていると同時に「きくさんみたいになれるかな…」と、ドキドキしています。ドキドキ、ワクワクと期待をもって進級できるよう、様々なことに挑戦していきたいと思います！



『今日は何する??』

お部屋の中では、美容院やお寿司屋さん、ももたろうのごっこ遊びが大人気で、その中でも最近は、“お家ごっこ”で盛り上がっている子どもたちです。椅子をたくさん並べ、机の上には布をかぶせ、「私はお姉ちゃん役ね！」「お父さん役お願い」と、役を話し合ったり、飲み物や食べ物を並べ、赤ちゃんを抱っこしたりと、子どもたちが経験したことを友だち同士で共有しながら、ごっこ遊びを作り上げています。準備ができると「出来ました～」と、大きな声で周りのお友だちに知らせます。そんな楽しそうな声が聞こえてくると、パズルや積み木で遊んでいたお友だちも、すぐに集まってきてお兄ちゃん役に犬役、お母さん役にお隣の子ども役と、すぐにたくさんの役でいっぱいになっています。「あらあら、赤ちゃんがないわよ」「大変！！ミルクミルク！」と、子どもたちのなりきる姿がとても可愛らしいですよ。毎日、机や椅子の配置、おもちゃの種類、今日は何をするのかなど、子どもたち同士で様々な意見を出し合い話し合っている姿があり、成長を感じます。まだまだ思いが上手く伝わらず意見のぶつかりでトラブルになることもありますが、遊びの中で、相手の気持ちに気づき、思いやりの気持ちを持てるように声をかけていきたいと思っています。

☆担任からのメッセージ☆

運動会でパラバルーンを全員で力を合わせて協力する姿や、音楽会、生活発表会と様々な事に一生懸命に取り組む姿、自分なりに表現しようとする姿もあり、一人ひとりの心と身体の成長を近くで見ることができ嬉しく思います。次はいよいよきく組さんですね。素敵なお兄さん、お姉さんになってくださいね。一年間、ありがとうございました。

～ばら組の担任より～

きくぐみ



いよいよきくぐみで過ごすのも残り1カ月となりました。4月当初は、まだまだ毎日の生活に戸惑い、不安な表情を浮かべることもあった子どもたち。今では自分たちから「片付けの時間だよ!」と、声を掛け合い、次の活動の準備をしたり「先生、出来たよ!」と、出来ないことより出来ることのほうが多くなったりと、成長を感じる日々です。

あと少しで卒園式ですね。卒園する寂しい気持ちや、小学生になる楽しみな気持ちを共有しながら練習に取り組んでいるきくぐみです。

残りの1カ月も保育園の思い出をたくさん作っていきたいと思います。

「版画制作をしました!」

年長児では、おもいで帳の表紙に版画をします。「版画ってなに?」と、子どもたちは興味津々で、説明をしている時から「絵の具塗ったら絵が出てくるの?」「紙でそんなことできるの?」と、楽しみにしていました。まずは自分の顔を画用紙で作ります。今まで制作でしていたように、顔の輪郭を切ったらペンで目を描いて口を描いて…と、描くだけでは版画は出来ません。目一つでも、目の形、黒目と、ひとつずつ作って貼って、紙を重ねることで、版画をした時に目が表現されます。子どもたちが難しく感じたのは、このように白目、黒目、鼻、鼻のあな、上唇、下唇など、顔のパーツを細かく描いて切ることでした。しかし難しく感じて、時間をかけて、悩みながらも「目はこうしたい!」「口はこんな風になりたい!」と、思いをもって前向きに取り組む姿があり、今までの経験から一人ひとりが強くなったなあと感じました。思いをもって作った作品は、細かいところまで表現されていて「ここが一番頑張った!」と、完成した時には達成感でいっぱいの表情を浮かべていましたよ。

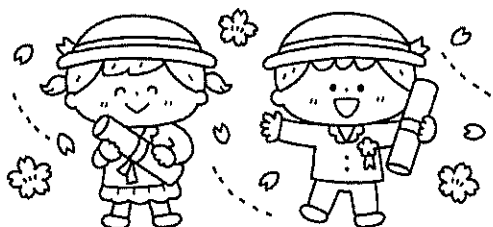
絵の具は自分の好きな色を選び、バレンという道具で画用紙に擦り付けている時には「どうなるかなあ…!」と、目を輝かせ、また友だちの作品を覗き込んで出来上がりを楽しんでいました。

みんな素敵な版画制作が出来て、大満足!思い出に残る、おもいで帳となりました。また持ち帰った日には、頑張ったところなど聞いてみてくださいね。

「毎日知育クイズ!」

今きくぐみで流行っているのは『毎日知育クイズ』という本です。例えば“モグラが穴を掘る速さはどのくらい?”や“あくびがでるのはなぜ?”など「考えてみると面白い!」「へえ~。そうなんだ!」と、思わず言ってしまう問題がたくさん載っている本で、クイズが大好きな子どもたちは楽しんで参加しています。回答の候補は、どの問題でも3つあるので、時にはグループ活動として取り入れ「どれだと思う?」と、話し合いをしています。友だちの意見を聞いたり、自分の意見を伝えたりと思いを聞く、伝える練習にもなっています。1日1問~3問程度、クイズを楽しんでいるのですが「もっとやりたい!」と、話している子どもたちです。卒園する時まで、まだまだクラスで楽しんでいきたいと思います!

《お願い》



- ・3月16日(土)は卒園式です。ブレザーのボタンが緩くないか、取れていないか、もう一度確認をお願いします。
- ・園の貸出衣類やハンカチ、帽子がご家庭にないか確認をお願いします。